



## 2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社システムサポート 上場取引所 東  
 コード番号 4396 URL https://www.sts-inc.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076-265-5151  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決算説明の動画配信を予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	6,917	5.2	508	25.1	517	38.4	344	43.6
2020年6月期第2四半期	6,573	18.0	406	48.0	373	47.2	239	46.3

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 344百万円 (43.2%) 2020年6月期第2四半期 240百万円 (45.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	33.49	33.15
2020年6月期第2四半期	23.80	23.07

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	6,198	2,662	43.0
2020年6月期	5,947	2,407	40.5

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 2,662百万円 2020年6月期 2,407百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2021年6月期	-	0.00	-	-	-
2021年6月期（予想）	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有  
 配当予想の修正については、本日（2021年2月10日）公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,342	7.2	798	5.8	785	10.3	518	15.3	50.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	10,338,000株	2020年6月期	10,070,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	16,323株	2020年6月期	14,023株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	10,276,606株	2020年6月期2Q	10,069,724株

（注）当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料及び決算説明動画の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2021年2月10日（水）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

また、決算説明に関しては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場型の説明会に代え、本決算に関する説明動画を後日当社ホームページで配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりによって国内外の経済活動が停滞し、先行き不透明な状況が一層高まりました。また新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、米中貿易摩擦などによるわが国経済への影響も引き続き懸念される状況となっています。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、EC市場の拡大を背景としたネット通販に関連したシステム基盤の構築や企業における業務の効率化及び生産性向上を目的とした投資需要、AIやIoT、クラウドサービスの利用領域の多様化等の流れに大きな変化はないものの、個々の企業の業績状況によっては予算の縮小が行われるなど、IT投資の勢いにばらつきが見られるようになってまいりました。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、ERP導入案件、システムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等のクラウドサービス利用支援分野において新規及び既存顧客の受注、各種プロダクトの販売に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は6,917百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益は508百万円(同25.1%増)、経常利益は517百万円(同38.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は344百万円(同43.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高については、外部顧客への売上高を記載しております。

#### (ソリューション事業)

ERP導入案件及びシステムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等のクラウドサービス利用支援分野の受注が堅調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,748百万円(前年同期比4.9%増)、セグメント利益は1,388百万円(同8.6%増)となりました。

#### (アウトソーシング事業)

AI関連サービス等を含めたデータセンター業務等が堅調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は888百万円(前年同期比9.3%増)、セグメント利益は297百万円(同18.2%増)となりました。

#### (プロダクト事業)

MOS(モバイル受発注システム)、就業役者(勤怠・作業管理システム)及びSHIFTTEE(クラウド型シフト管理システム)等の販売は堅調に推移いたしましたが、建て役者(建築業向け工事情報管理システム)においてカスタマイズの受注が減少し、当第2四半期連結累計期間における売上高は267百万円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益は138百万円(同11.8%減)となりました。

#### (その他)

北米で展開しているメディア関連事業等については、当第2四半期連結累計期間における売上高は13百万円(前年同期比12.2%増)、セグメント利益は1百万円(前年同期はセグメント損失1百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ250百万円増加し、6,198百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が263百万円、「無形固定資産」に含まれるソフトウェアが33百万円増加、現金及び預金が62百万円減少したことによります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し、3,535百万円となりました。これは主に短期借入金が495百万円、未払法人税等が20百万円増加、「その他」に含まれる未払費用が420百万円、「その他」に含まれる未払消費税等が106百万円減少したことによります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ254百万円増加し、2,662百万円となりました。これは主に利益剰余金が243百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の連結業績予想については、2020年8月12日の「2020年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による当社グループの事業への影響は、以下の仮定に基づき、2021年6月期の業績予想に織り込んでおります。

- ・顧客業績等の状況次第では、IT投資予算の縮小やプロジェクトの延期等の発生による当社グループの業績への影響は見込まれるものの、当社グループは特定顧客への依存割合は低く、かつ、顧客の業種も幅広いため、当該影響は軽微である。
- ・緊急事態宣言が発令されても、勤務については在宅や時差等を、商談・会議はオンライン会議を活用し事業の継続は可能である。

また、2021年1月26日付で「2021年6月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますのでご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,387,258	2,324,761
受取手形及び売掛金	1,833,608	2,096,993
商品及び製品	41,257	40,788
仕掛品	157,685	150,097
貯蔵品	1,753	3,509
その他	210,353	240,941
貸倒引当金	△383	△295
流動資産合計	4,631,532	4,856,797
固定資産		
有形固定資産	296,707	291,520
無形固定資産	219,344	248,924
投資その他の資産	800,365	800,925
固定資産合計	1,316,417	1,341,370
資産合計	5,947,950	6,198,167

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	366,644	373,656
短期借入金	680,000	1,175,000
1年内返済予定の長期借入金	127,250	118,301
リース債務	23,138	22,283
未払法人税等	181,972	202,471
賞与引当金	7,365	25,884
受注損失引当金	5,425	12,585
品質保証引当金	9,433	8,537
その他	1,566,682	1,041,391
流動負債合計	2,967,910	2,980,111
固定負債		
長期借入金	208,676	191,656
リース債務	42,492	31,407
役員退職慰労引当金	188,841	198,255
退職給付に係る負債	127,237	131,053
その他	4,919	3,135
固定負債合計	572,167	555,509
負債合計	3,540,078	3,535,620
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	717,085	722,478
資本剰余金	543,676	549,003
利益剰余金	1,171,734	1,415,326
自己株式	△18,655	△18,655
株主資本合計	2,413,841	2,668,152
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,635	△5,133
退職給付に係る調整累計額	△1,332	△472
その他の包括利益累計額合計	△5,968	△5,606
純資産合計	2,407,872	2,662,546
負債純資産合計	5,947,950	6,198,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,573,409	6,917,937
売上原価	4,899,084	5,103,890
売上総利益	1,674,325	1,814,046
販売費及び一般管理費	1,267,723	1,305,557
営業利益	406,601	508,488
営業外収益		
受取利息	30	42
受取手数料	494	544
助成金収入	56	20,189
保険配当金	1,171	1,305
その他	359	387
営業外収益合計	2,112	22,468
営業外費用		
支払利息	11,037	8,150
為替差損	6,296	5,374
上場関連費用	17,257	—
その他	323	6
営業外費用合計	34,914	13,531
経常利益	373,798	517,424
特別利益		
固定資産売却益	45	—
特別利益合計	45	—
特別損失		
固定資産除却損	4,465	—
投資有価証券売却損	116	—
特別損失合計	4,581	—
税金等調整前四半期純利益	369,262	517,424
法人税等	129,611	173,273
四半期純利益	239,650	344,151
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,650	344,151



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	239,650	344,151
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	541	△497
退職給付に係る調整額	425	859
その他の包括利益合計	967	362
四半期包括利益	240,618	344,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,618	344,513

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	369,262	517,424
減価償却費	81,525	81,206
のれん償却額	2,037	2,037
株式報酬費用	—	26,247
貸倒引当金の増減額(△は減少)	58	△88
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,630	9,414
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	925	5,060
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,875	18,528
受注損失引当金の増減額(△は減少)	8,309	7,160
品質保証引当金の増減額(△は減少)	1,132	△895
受取利息及び受取配当金	△30	△42
支払利息	11,037	8,150
固定資産売却損益(△は益)	△45	—
固定資産除却損	4,465	—
投資有価証券売却損益(△は益)	116	—
売上債権の増減額(△は増加)	△155,882	△263,789
たな卸資産の増減額(△は増加)	11,157	6,300
仕入債務の増減額(△は減少)	73,607	7,073
未払費用の増減額(△は減少)	△338,600	△420,197
未払金の増減額(△は減少)	△37,643	△14,803
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,407	△106,088
その他	13,515	△8,448
小計	83,862	△125,749
利息及び配当金の受取額	30	42
利息の支払額	△10,739	△8,280
法人税等の支払額	△133,617	△155,887
法人税等の還付額	—	451
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60,464	△289,424
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△66,207	△37,400
定期預金の払戻による収入	33,800	48,500
保険積立金の積立による支出	△5,625	△5,625
有形固定資産の売却による収入	45	—
有形固定資産の取得による支出	△85,305	△40,488
無形固定資産の取得による支出	△39,853	△75,210
敷金及び保証金の差入による支出	△49,532	△9,000
敷金及び保証金の回収による収入	—	181
資産除去債務の履行による支出	—	△1,800
投資有価証券の売却による収入	2,762	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,916	△120,844
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	320,000	495,000
長期借入れによる収入	—	40,000
長期借入金の返済による支出	△69,122	△65,621
リース債務の返済による支出	△19,776	△11,940
配当金の支払額	△15,004	△100,113
ストックオプションの行使による収入	—	10,720
財務活動によるキャッシュ・フロー	216,096	368,045
現金及び現金同等物に係る換算差額	536	△582
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△53,747	△42,805
現金及び現金同等物の期首残高	1,494,721	1,929,392
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,440,974	1,886,587

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年7月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,477,631	813,108	270,935	6,561,674	11,735	6,573,409	—	6,573,409
セグメント間の内部 売上高又は振替高	78	25,721	7,053	32,853	11,389	44,243	△44,243	—
計	5,477,709	838,830	277,989	6,594,528	23,124	6,617,653	△44,243	6,573,409
セグメント利益 又は損失(△)	1,277,920	251,801	157,014	1,686,737	△1,357	1,685,380	△11,054	1,674,325

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,686,737
その他	△1,357
合計	1,685,380
調整額	△11,054
四半期連結損益計算書の売上総利益	1,674,325
販売費及び一般管理費	1,267,723
四半期連結損益計算書の営業利益	406,601

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2020年7月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,748,396	888,409	267,964	6,904,770	13,166	6,917,937	—	6,917,937
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	28,062	3,189	31,252	11,258	42,510	△42,510	—
計	5,748,396	916,472	271,153	6,936,022	24,424	6,960,447	△42,510	6,917,937
セグメント利益	1,388,048	297,508	138,524	1,824,081	1,305	1,825,387	△11,341	1,814,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,824,081
その他	1,305
合計	1,825,387
調整額	△11,341
四半期連結損益計算書の売上総利益	1,814,046
販売費及び一般管理費	1,305,557
四半期連結損益計算書の営業利益	508,488

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。